

専大校友を訪ねて



富士山麓の魅力を伝える ネイチャーガイド 岩崎 仁さん (平8経済)

「富士山の魅力の7割は五合目より下にある」と話し、富士山をフィールドにしたさまざまなエコツアアを企画、提供している。特に岩崎さんが推奨するのは、富士登山ならぬ富士下山。富士山麓には多様な生態系が広がり、富士山信仰にまつわる史跡や文化の痕跡も多く残る。体力に自信のない人も手軽に楽しめる。豊かな自然や文化に触れることで多くの気づきを得られる。それが五合目より下を歩く「下山」の魅力だ。最近では苔や石などに特化したテーマ型の下山ツアーが人気を集めている。

富士下山のすすめ 豊かな自然学ぶツアーを提供

エコツアーを企画する際、「親しむ・知る・行動する」の3要素を大事にしている。自然に親しむだけのツアーでは「楽しかった」で終わってしまう。エコツアアを企画する際、「親しむ・知る・行動する」の3要素を大事にしている。自然に親しむだけのツアーでは「楽しかった」で終わってしまう。

例えば川のない富士山において、水を蓄える役割を果たす苔は小さくとも不可欠な存在。そうした知識を分かりやすく伝えることで、自然の大切さを知り、水を手助けし、「水を大事に使う」など具体的な行動につなげてもらうことがネイチャーガイドの使命と考えている。

育友会スポーツ応援推進委員会 吉村信子委員長メッセージ

テレビの前から熱い声援を

今年度も箱根駅伝予選会は無観客開催となり、皆さまと一緒に直接現地で選手を応援することは残念ながらできません。2年前の予選会では、育友会有志が現地で応援しました。専修大学の選手たちが目の前を走り過ぎる時の力強い足音や、苦しそうな表情なのにスピードを緩めない熱い走りに感動し、夢中で旗や応援グッズを振り、声援を送りました。コロナ禍の今、選手の皆さんはいろいろな面で苦勞しながらの練習だったと思います。悔しい思いもたくさんしたことでしょう。その思いを全てぶつけて、箱根路へとつなげてください。私たちはテレビの前での予選会応援となりますが、目を凝らし熱い声援を送ります。2年連続箱根駅伝本戦出場を強く願っています。

支部ごとの応援メッセージが書かれたハンカチ



「進め専修！今年も箱根路へ」 育友会が応援ハンカチ

10月23日の箱根駅伝予選会を前に、育友会の全国の支部から応援メッセージが届いた。「進め専修！今年も箱根路へ」「己を信じチームを信じチームの勝利をつかめ」など本選出場に向けた激励のメッセージと、支部出身の選手の名前を大きく書き「悔いのない走り」とエールを送った。メッセージは30センチ四方の真っ白なハンカチに、育友会各支部が思い思いに書いた。育友会本部や職員も寄せ書きし、合計61枚のハンカチは、専修大学のほりに縫い付け、予選会前に陸上競技部に贈呈した。

◆ 生田キャンパス見学会

10月30日(土)は同日開催の鳳祭がオンライン開催となるため、中止とします。

◆ 就職懇談会

10月16日(土)は対面開催ではなくライブ配信に変更となりました。10月下旬には育友会ホームページにてアーカイブ配信を行いますのでご視聴ください。

育友会からのお知らせ

◆ 生田キャンパス見学会

10月30日(土)は同日開催の鳳祭がオンライン開催となるため、中止とします。

◆ 就職懇談会

10月16日(土)は対面開催ではなくライブ配信に変更となりました。10月下旬には育友会ホームページにてアーカイブ配信を行いますのでご視聴ください。

専修人の新しい本

知らなきゃ恥ずかしい!? 日本語ドリル

動画共有アプリ「TikTok」で人気の『上田まりえの日本語教室』が書籍化された。著者の上田まりえさん(平21文)は元・日本テレビアナウンサーで、現在はタレント、ラジオパーソナリティ、ライターと、「言葉のプロ」としてマルチに活躍する。ドリルと銘打たれた本書には、「他人事は「ひとごと」にたんにんご?」「雪辱を『果たす』「晴らす?」など、読み間違いの多い言葉や誤って使いがちな表現がクイズ形式で100問収録されている。

「身だしなみや立ち居振る舞いと同じで、言葉はその人を表現する方法のひとつです」(本書より)。就職活動や商談など大事な場面で正しい日本語をスマートに使いこなせるようになりたい、そんな願いに応えてくれる一冊だ。(祥伝社・税込み825円)

苦しさはなく、正しい日本語を楽しみながら学べる点が大きな魅力だ。各章末には軽妙なコラムも添えられ、読み物としても楽しめる。

★タイムスケジュール

10:00	10:00~10:30	開催のあいさつ
11:00	10:30~12:00	特別座談会 「SDGs 私たちにできること」
12:00	12:00~13:00	留学OB・OG座談会
13:00	13:00~14:00	神保町 黒門ホール寄席
15:00	13:10~14:40	図書館学生ボランティアによる ビブリオバトル

★実施予定企画

- ◆ 校友会座談会 「～コロナ禍での校友会活動～」
- ◆ 専修大学トピックス
- ◆ コロナ禍のトレンド オンライン留学とは?
- ◆ 正規留学生による母国紹介
- ◆ 図書館秋の企画展 Beyond Borders 渋谷敦志写真展
- ◆ 大学史展示「専大スポーツの軌跡」
- ◆ 全学応援団による全国校友へのエール「校歌・スター専修ほか」

ホームカミングデー

11/3(水・祝) 初のオンライン開催

卒業生を母校に招く「ホームカミングデー」。2年ぶりの今年は、初のオンライン形式で、11月3日(水・祝)に開催する。遠方でもなかなか母校に学を感じる機会。特設サイトを体感していただきたい。

特設サイト

10月中旬オープン

校友会情報

アドニス97号刊行

10月15日発行の校友会誌「アドニス97号」では、7月に行われた校友会定時総会2021について報告。感染防止対策を徹底して2年ぶりに開催された会の模様と、日高義博理事長の講演概要を掲載する。

「われら専修人」では、JRや世界各国でも採用され、数々の賞に輝く鉄道車両安全ガラスを開発した、東邦シートフレイム(株)ボリカ事業推進部長の鎌鹿智教さん(昭61商)と、若手俳優の登竜門といわれるテレビドラマ「手裏剣戦隊ニンニンジャー」にアオニジジャーとして出演し、現在は舞台・映画などで幅広く活躍する俳優の松本岳さん(平29経済)が登場。現在の仕事内容や信条、今に生きる大学時代の経験などをうかがった。

専修大学・石巻専修大学

「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金

皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

詳細はQRコードから▶

専修大学募金局 TEL: 03-3265-3157 E-mail: bokin@acc.senshu-u.ac.jp